

落語 ワークショップ

ひとりで何役も演じる?!

落語の世界を体験してみませんか。

扇子と手ぬぐいのほかは何も持たずに、ひとりで何人もの人物を演じ分ける「落語」。

江戸時代から演じられてきた日本の伝統的な話芸のひとつです。

本ワークショップでは、プロの落語家を講師に迎え、落語の基本的な技術や礼儀作法を学び、初めてでも取り組みやすい小噺こばなしに挑戦します。

ことばやしぐさで演じることを通して、想像力や表現力を育みながら、

日本の伝統話芸に親しむ3日間のプログラムです。

「興味はあるけれどむずかしそう…」「落語にはあまり詳しくない…」

「みんなの前でおしゃべりしてみたい」みんな大歓迎です!!

落語の楽しくて奥深い世界を体験してみませんか。

2026年 5/16(土)
5/23(土)
5/31(日)

各回 [全3日間]
10:30~12:00
(受付開始 10:00~)



さんしょうていかりゅう

講師 三笑亭可龍

講師プロフィール

1996年12月 九代目三笑亭可楽に入門
1997年4月 前座となる「可壽男」
2001年4月 ニツ目昇進
三代目三笑亭可龍となる
2010年5月 真打昇進

5/16(土) [1日目]	5/23(土) [2日目]	5/31(日) [3日目]
講師によるお話とお手本 実際にやってみよう	復習とお稽古 講師がやさしく楽しく教えます	復習とお稽古 みんなの前で成果を発表

会場

横浜にぎわい座 地下2階
のげシャール (小ホール)

参加費

3,000円(全3日間分)
*初日に会場受付にて現金でお支払い

定員

先着10名

申込受付

4/12(日)10:00から
*定員に達し次第締切

対象

小学校1~6年生
*全日程参加できる方
*保護者の見学を推奨

申込方法

横浜にぎわい座 ウェブサイト
「チケットweb購入・会員登録」から
*会員登録必須(無料)

内容
(予定)

ねずみの小噺

「ねずみ捕まえたよ、これ大きいな」
「いや、小さいよ」
「大きいよ」
「小さい」
「やっておりますと、ねずみが「チュウ」

パンやさんの小噺

「ねえねえ、パンやさんってどう行くの?」
「あそこの角をマーガリン」

ほか、自作の小噺でもOK

横浜にぎわい座 電話 045-231-2515
(受付時間 10:00~20:00)

お問い合わせ

横浜にぎわい座

045-231-2515 (10:00~20:00)

〒231-0064 横浜市中区野毛町3-110-1
JR根岸線・市営地下鉄線「桜木町」駅下車 徒歩3分
京浜急行線「日ノ出町」駅下車 徒歩7分



横浜にぎわい座

検索